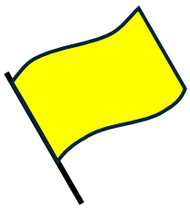
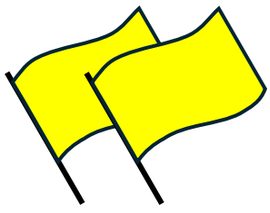
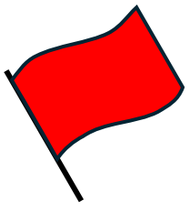
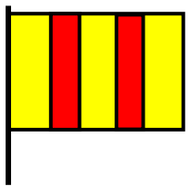
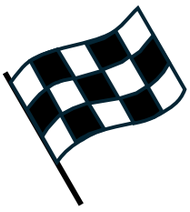
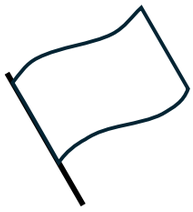
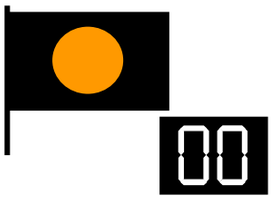
鈴鹿サーキット 走行前ブリーフィング資料（４輪／フルコース／専有走行／東イン）



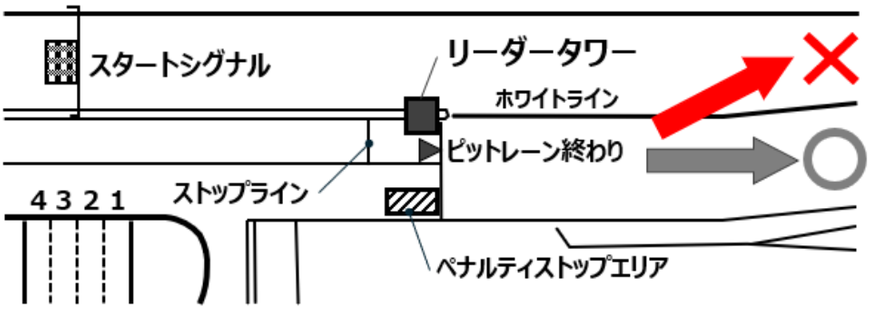
サーキット走行をお楽しみいただくためには、皆様のご協力とルールの遵守が必要不可欠です。
下記のルールを守り、サーキット走行をお楽しみいただきますようお願い申し上げます。

【フラッグについて】
主要ポストから提示される**フラッグ**(旗)および**ライトパネル**(右図参照)を厳守してください。

●フラッグの種類とルール

	**【黄旗1本】** **※振動表示** 表示ポスト前方でトラブルが発生しています。減速してください。 また、追越禁止です。		**【黄旗2本】** **※振動表示** 表示ポスト前方、**コース上**にトラブルが発生しています。
	**【赤旗】** **※振動表示** 走行を中断します。 速度を落としピットインしてください。 減速、追越禁止です。		**【オイル旗】** **静止表示** 前方の路面がオイルや水、砂利等によって滑りやすい状況になっています。 減速し路面の様子に注意して走行してください。
	**【チェッカーフラッグ】** **※振動表示** 通過後、急な減速はおやめください。 なお、チェッカー表示後は原則、追い越し禁止です。		**【白旗】** **※振動表示** 前方に低速車両が走行中(救急車、トラブル車両等)。速度差があるので追突等にご注意ください。追い越しOKです。
	**【オレンジボール＋ゼッケンボード】** **ゼッケンボードとともに静止表示** ※車両にトラブル発生 当該車両はピットインしてください。 ゼッケンがない場合はオフィシャルより指差しします。		**【黒旗＋ゼッケンボード】** **ゼッケンボードとともに静止表示** 当該車両はピットインしてください。 ゼッケンがない場合はオフィシャルより指差しします。

【コースイン・ピットインについて】
・**コースイン**…2コーナー立ちあがりまではコースの**右端を走行**し、S字カーブから後方確認してレコードラインに合流してください。特に**ピットレーン出口の白線は絶対に越えないでください。**



・**ピットイン**…130R立ち上がりから**右ウインカーを表示**しコースの右端を走行してください。
Astemoシケインから徐々に減速し、最終コーナー途中からピットインとなります。
※ピットレーンの制限速度は**60km**です。



【1. 走行時の装備品について】

走行の際は、必ず**ヘルメット**(あごひも確認)、**グローブ**(指が完全に覆われているもの)、**シートベルトの着用**を確認してください。
また、服装は動きやすい**長袖・長ズボン**を、靴は**ドライビングシューズもしくは運転しやすいスニーカー**を着用してください。
※ネックレス・指輪等のアクセサリーは外してください。

【2. 走行前チェック～走行準備】

1. 走行中の故障防止のため、**タイヤ**(空気圧・ホイールナット増し締め)・**オイル**(量／**ドレンボルト**)・**ブレーキ**・**冷却水**・**ランプ類のテーピング**等を点検しておいてください。
2. 各自、**牽引フックの場所を事前に確認**ください。脱着式の牽引フックの場合は、**あらかじめ装着しておくか車内に搭載しておいてください**。
3. クラッシュ時の受傷防止のため、室内の備品は撤去し**ドライバー側の窓は完全に閉めて走行**してください。

【3. トランスポンダー(計測器)の取扱いについて】

1. 取り付けは「正しい位置・方向」に両面テープ・ガムテープ等を使用して固定してください。
2. クラッシュ等により破損・紛失した場合には実費を申し受けます。
3. 走行終了後は、速やかにご返却をお願いいたします。

【4. 走行中の注意事項】

1. 慣熟走行時は**車両**と**コース**、**ポストオフィシャル位置**のチェックをしてください。走行開始直後はタイヤが温まっていないのでご注意ください。
2. 前方車両を追い越すときは無理をせず、十分に安全空間を確保して追い越してください。
3. **ストレートでの追い越し**は、**ピットレーンからコースインしてくる車両に注意をして**行ってください。
4. コーナーでの追い越しは危険ですので、十分に安全空間を保って行ってください。
5. 急激な進路変更はおやめください。
6. 車両によってコーナリング速度は異なります。「他人が曲がれたから自分も曲がれる」わけではありません。
   無理なコーナリングは重大事故を引き起こします。
7. **ピットレーンの制限速度は60km/h**です。横断者などに注意し安全な速度で走行してください。
8. 走行中は同乗者を乗せることはできません。
9. グラベル(バンカー)地帯の深さは約50cmあります。コースアウトの角度により横転も発生します。
10. **走行中の車両同士の事故は、原則として自己責任です**。相手方に損害賠償を請求することはできません。
11. コース内でストップする場合、コース上ではなく**安全なグリーン上(芝生部分等)**に車両を停めてください。
12. 走行中に車両の異常を感じたら、速やかにコース外(グリーンなど)に車両を停止させてください。万が一故障により液体漏れが発生した場合、車両回収やコース清掃などの時間も走行時間に含まれるため、他の参加者にも影響が及びます。
13. **クラッシュ等にて施設破損が発生した場合、補修費(施設破損料)を請求させていただきます。**

【5. コースアウト、クラッシュ時の対応について】

1. 走行中、スピンやコースアウトが発生した場合、可能な範囲で再スタートを試みてください。
2. **再スタート不可能な場合**はエンジンを停止し(①)、鍵はつけた状態で(②)、速やかに車両から離れ(③)、コース外(ガードレール裏もしくはタイヤバリア裏)に退避(④)してください。
   退避後は迎えの車両が来るまでヘルメットを装着したまま待機(⑤)してください。
   ※コース横断やコース脇などでの車両の整備は一切禁止です。
3. クラッシュした場合、ご自身の身体が負傷していないかを確認してください。
   その後、車両が走行できる状態であれば、車両を安全な位置へ移動してください。
   クラッシュ後は車両からの液体漏れの可能性もあります。再スタートしピットインは可能ですが、車両のダメージ状況が分からない場合は無理にピットインせず安全な場所で待機ください。
   ※負傷して動けない場合は、救急車もしくはレスキュー車両が救助に向かいます。



【6. ピット・パドックでのマナー・ルールについて】

1. ピット・パドックにおいての荷物の管理は各自で行ってください。
   ※貴重品等の盗難・紛失につきましては一切責任を負いません。
2. ピットレーン・サインボードエリア(プラットフォーム)の立ち入りは、走行時間帯のみ入場可能です。
   また、**16歳未満の方は、ピットレーンおよびサインボードエリアへの入場は禁止です**。
   ピットガレージ内やグランドスタンド等、許可されたエリアでご見学ください。
3. サインボードエリアにおきましては、傘(雨傘・日傘)はご使用いただけません。
4. 喫煙(加熱式電子タバコを含む)は指定された場所でお願いいたします。
   パドック内にはオイルタンクやガソリンなどの可燃物があります。
   携帯灰皿をお使いの場合でも、指定場所以外での喫煙はご遠慮ください。